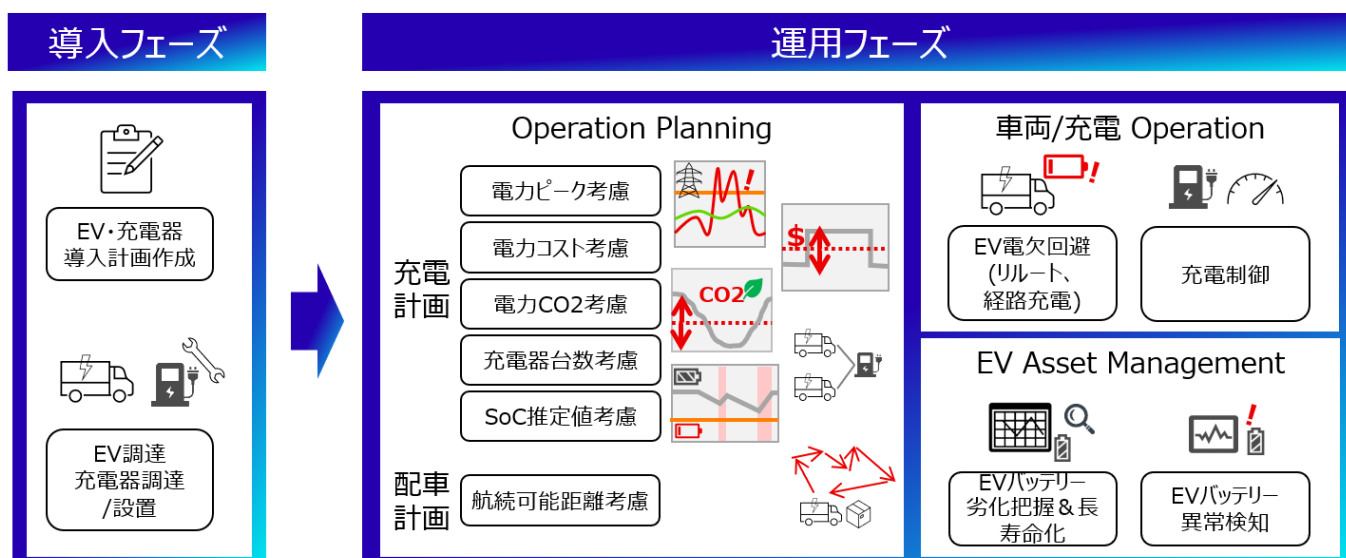


CxOのEVフリート導入における意思決定と運用を 支援するデータ駆動型トータルサポートサービス

カーボンニュートラル、サーキュラーエコノミーなど、持続可能な社会の実現は喫緊の課題です。企業には環境負荷低減への貢献が求められる一方、電気自動車（EV）の導入・運用には経済合理性と業務効率化の両立が不可欠です。導入効果や運用面での不安が、EV導入の障壁となっています。

弊社のFleet Optimizationは、EV導入の計画から運用までをトータルサポートします。導入シミュレーション、充電計画自動化、長寿命化に向けたバッテリー管理により、お客様の脱炭素化と経済合理性の両立を実現します。コスト削減と業務効率化を支援し、持続可能な社会の実現に貢献します。



サービスの特長（SaaSにより提供）

1 EV導入シミュレーション

EV化におけるTCO試算、インフラ導入・運用計画の立案をすることにより、最小コストで導入計画を立案し、意思決定を支援します。

- EV導入の計画策定工数を最大30%削減

2 EV充電計画自動化

EVの実運用フェーズにおいて、TCO最小化するための充電計画の自動立案により、EV運用の最適化を支援します。

- EV導入によりCO2を27%削減
- 充電計画自動化によるEV配送車両の配車工数を最大40%削減
- 建屋とEV充電による電気消費量を平準化することでEV導入による電力契約容量の増大を最大60%抑制

3 バッテリー管理

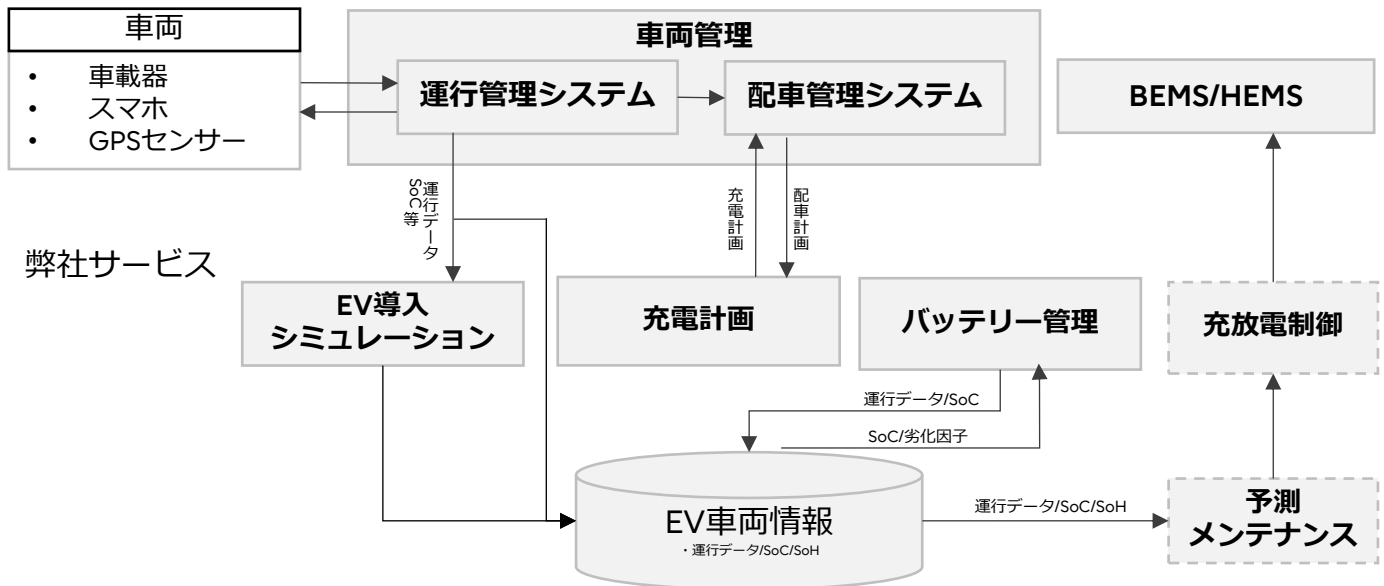
電欠防止やデータ分析により、バッテリーの劣化に影響を及ぼす因子をグラフを用いて可視化し、バッテリー劣化の防止に繋がる適切な管理を支援します。

- EVバッテリーの劣化速度を低減

既存システムとの連携イメージ

お客様がお使いの基幹システム、配送管理システム等と連携することで、EV導入後も違和感なく、これまで通りの業務フローで運用いただけます。

お客様基幹システム



事例

World Business Council for Sustainable Development (持続可能な開発のための世界経済人会議)



ゼロエミッション社会を目指し、インドでEV充電インフラの設置を最適化する実証実験をけん引



富士通、脱炭素交通実現に向けたイギリスの電力会社 National Gridとデジタルコラボレーションの有効性を実証



CO2削減などの課題を可視化・分析し、スムーズなEV導入を支援
商用車のEV化に向けた共同実証実験を開始

お問い合わせ先

富士通株式会社

クロスインダストリーソリューション事業本部 Trusted Society事業部

E-mail : fj-TS-SDV@dl.jp.fujitsu.com

製品ホームページ : <https://global.fujitsu/ja-jp/offering/ev-shift>

